



見附市立見附小学校 学校だより

「自ら学び 進んで鍛え 共に伸びる見小の子」

# みしよ

No. 338

令和5年7月21日（金）発行

〒954-0052

見附市学校町1丁目3番89号

Tel 0258 (62) 0141

<http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~misho/>



## 成長に向けた「中干し期間」

校長 後藤 正美

「ただいま、楽しかったあ。」

帰宅時のこうした何気ない言葉が、どれだけ家族を幸せな気持ちにするのでしょうか。1学期は、校外での怪我や事故が多くて心配させられました。どの子も安心して日常を過ごせるように、職員一同、校内外での安全について繰り返し語って参ります。ご家庭での声掛けも、引き続きご協力をお願いいたします。

さて、終業式では、私が6年生担任時の教え子であるAさんの話をしました。

Aさんは、穏やかな人柄と誰にでも声をかける朗らかさで、男女関係なく慕われていました。また、幼い頃から体操教室に毎日休まないで通い、コツコツと練習する根気強い女の子でした。夢は、もちろん体操のオリンピック選手です。夏休み前のある日のこと。Aさんが、私のところへやってきて言いました。

「後藤先生、今度の日曜日に体操の大会があって、新しい衣装も用意したし、張り切って演技するから、見に来てください。」

会場は遠かったのですが、せっかくの誘いですので、初めて体操の大会へ足を運んでみました。大会当日、気楽な気持ちで会場へ入った私の目に飛び込んできたのは、Aさんの実に伸び伸びとした演技でした。多少ひいき目に見ても、明らかに他の選手より華があり、会場内でとても輝いて身体が大きく見えました。自分の教え子にもかかわらず、私はすっかり「A選手」のファンになったのです。日頃、私が学校で見ているAさんは、Aさんのほんの一部であり、輝く別の姿もある。そんな当たり前のことにも改めて気付かされました。

見附小でも、日頃から様々なことに取り組んでいる子がいます。大会や発表会では、学校にいる時とは別の一面を見せていることでしょうか。習い事ではなくても、自分の大好きな趣味に、夢中になって取り組んでいる子もいると思われれます。夏休みは、そんな自分の得意なことや好きなことにとことん打ち込んだり、苦手なことを克服したりする自分磨きのチャンスです。写真のように地域に触れることも、心に残る貴重な体験です。成長に向けた「中干し期間」として、充実した夏季休業となることを願っております。